公認スケートボードコーチ1
資格概要

2024年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 一般社団法人ワールドスケートジャパン	
養成目的		国内における自治体が設置するスケートボードパークは、約450施設にのぼり、個人施設を含めると1000以上の施設を越える。現状ではスケートボード愛好者の増加に対して、スケートボード指導者および施設管理者不足問題が大きな課題として挙げられる。本資格ではスケートボードを通じて、スポーツ教育と健康増進、施設の有効利用を目指し設置する。	
役割		コーチは「基礎技術指導、救急傷害対応等」の知識・技能を有し、初心者から大会出場を目指すプレイヤーを指導する。また指導者は、選手の発掘・育成のほか、地域のスポーツ教育(部活動等)・イベントに積極的に協力し、スポーツによる地域振興の一端を担う活動を実施する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満18歳以上で専門科目実施団体が認めた者	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	スケートボード専門科目 (20h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料: 15,400円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 JSPOコーチ1共通科目45時間 21.5hのスケートボードに係る講習(個人8.5h・集合13h) ■検定試験 専門科目講習会の内容を含んだレポートとオンラインでの選択形式のテストで検定を行う。 ■審査 レポートとオンラインテストの総合評価で判定する。 ■免除要件 ■受講条件 <ul style="list-style-type: none"> ・満18歳以上 ・D級コーチを取得しているもの ・ナショナルコーチアカデミーの受講が完了しているもの 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円	
		資格別登録料: 11000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は一般社団法人ワールドスケートジャパンが定める研修または日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認スケートボードコーチ1

2024年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	ガイダンス・オリエンテーション	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	②	スケートボードの種目とルールについて		1.00 h	1.00 h
	③	スケートボードの準備と安全管理		1.00 h	1.00 h
	④	医科学サポート論 (RICE処置・暑熱対策、脳震盪等)	1.00 h		1.00 h
	⑤	コンプライアンスについて		2.00 h	2.00 h
		小計	1.50 h	4.00 h	5.50 h
② 実技	①	急性・慢性障害応急処置	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	スケートボード実技	2.00 h	3.00 h	5.00 h
		小計	4.00 h	3.00 h	7.00 h
③ 指導実習	①	初心者スクール指導	3.00 h	6.00 h	9.00 h
		小計	3.00 h	6.00 h	9.00 h
		8.50 h	13.00 h	21.50 h	